

自分や大切な人の命を守るために

大雨や地震に備えよう。



近年、全国各地で大雨や地震による災害が多発しています。

本県でも、「平成29年7月九州北部豪雨」以来、**5年連続**で大雨災害が発生し、昨年も7月の梅雨前線豪雨により、甚大な被害が発生しました。

災害に対する日頃からの備えがとても重要です。防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」の登録、そしてお住まいの地域のハザードマップや避難場所・経路、備蓄品の確認など、災害が発生したときに慌てず行動できるようにしておきましょう。

⚠️ 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!

大雨や土砂災害、洪水の危険が予想される際に、避難するタイミングの目安となる、5段階の警戒レベルが発表・発令されます。防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」のプッシュ通知機能などを活用して、早め早めの行動を心がけましょう。

警戒レベル (避難情報など)	避難行動の具体例
5 緊急安全確保 (大雨特別警報など)	直ちに安全確保! 災害が発生する恐れがある、または発生しており、すでに命が危険な状況。
4 避難指示 (土砂災害警戒情報など)	危険な場所から全員避難! 危険な場所から速やかに避難先へ避難する。避難場所までの移動が危険な場合は、自宅内や近くの安全な場所に避難する。
3 高齢者等避難 (大雨・洪水警報など)	高齢者などは避難! 危険な場所にいる避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児など)と、その支援者は避難を開始する。
2 (大雨・洪水注意報など)	ハザードマップなどを見て、どのように避難するか確認する。
1 (早期注意情報)	数日分の食べ物や水、避難グッズを準備し、災害に備える。

全員避難!

⚠️ 備蓄品を準備しよう!

● 備蓄品(例)

- 食料・飲料水
(非常食3日分/1人、飲料水9リットル/1人(3日分)、お菓子など)
- 貴重品(通帳、保険証、免許証、印鑑など)
- 救急用品(ばんそうこう、消毒液、持病の薬、お薬手帳など)
- 衛生用品(マスク、ウエットティッシュ、生理用品、簡易トイレなど)
- 生活用品(手袋、タオル、ハンカチなど)
- 衣料(下着、上着、毛布など)
- 避難グッズ
(非常用持ち出し袋(リュックサックなど)、懐中電灯、ヘルメットなど)
- 情報グッズ
(スマートフォンなどの充電器、モバイルバッテリー、ラジオなど)
- 燃料(カセットコンロ、カセットガス、固形燃料など)

💡 「ローリングストック法」で使いながら備蓄

日頃から食料や日用品を多めに購入し、使った分だけ補充していくことで、常に一定量を家に備蓄しておく方法です。



⚠️ 防災情報を入手しよう!

防災情報は生活必需品! ぜひ登録を!

福岡県防災アプリ

ふくおか防災ナビ

まもるくん

利用無料

簡単操作

現在地の気象・避難情報をプッシュ通知でお知らせ

▼ダウンロードはこちら▼

App Store

Google Play

ここがオススメ!

- 避難行動をイラストで分かりやすく解説!
- 最寄りの避難所の開設状況、混雑状況を地図で分かりやすく表示!
- 登録した家族などの安否確認機能を搭載!

その他の防災情報の入手手段

●福岡県防災ホームページ
気象警報
避難情報
氾濫危険水位情報 など表示



●県公式LINE
受信設定した市区町村の避難情報を受信可能



●ハザードマップ
避難所や避難経路、浸水や土砂災害などが予測される場所を表示



●土砂災害危険度情報
配信システム
自宅周辺など、登録地点の土砂災害危険度情報をメールで受信可能

